

消防吏員冬制服仕様書

安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部

消防吏員 冬制服仕様書

この仕様書は安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部（以下「安房郡市消防本部」という。）にて調達する冬制服の仕様について定める。

- 1 注文数 冬制服 30着
- 2 納入年月日 令和6年12月19日（木）
- 3 納入場所 安房郡市消防本部 総務課
- 4 証明書の提出 契約時まで、使用する表生地に関して安房郡市広域市町村圏事務組合事務局は必要に応じて紡績メーカーの出荷引受証明書を提出させることができる。
- 5 試作品の提出 調製にあたり試作品を提出し、係員の承認を受けたのち、縫製をなし、仕様並びに縫製上疑義を生じた場合は速やかに係員と打ち合わせの上、係員の指示に従うこと。
- 6 検 収 検収は消防本部係員が立合いの上で行い、場所は安房郡市消防本部とする。
- 7 納品の保証 検収後であっても生地縫製上等による不良品は、供給業者が全て責任を持って無償で修理又は交換すること。
- 8 採 寸 採寸は安房郡市消防本部と協議の上、期日及び場所を指定して行うものとする。

消 防 吏 員 冬 制 服 仕 様 書

この仕様書は安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部において調達する消防吏員冬制服について定める。

(1) 使用生地

(表 地)

品 名	ニッケ#400E 紺
混紡率	毛 100%
糸番手	2 / 48 × 2 / 48
色 相	紺 (トップ染)
目 付	266 g / m
堅牢度	6 級以上

(裏 地)

品 名	クラレK J K 6 7 8 9 2 C / # 1 0 抗菌
素 材	ポリエステル 100%
組 織	カルゼ

(2) 型 式

(上 衣)

背抜き仕立て、剣衿、ダブル、6ツ釦2ツ掛け、ノーベント、左胸箱ポケット、左右両腰に雨蓋付きポケット、及び左右の袖に袖章付き、飾りミシンは0.5cmとする。

(ズボン)

ウエスマン付きワンタック、脇ポケットは斜め切り替へ、尻ポケットは右尻に雨蓋付き、前開きファスナー仕立て、ベルト通しは8本、裾シングル、シロセット加工。ウエスト調節用のアジャスター付とすること。

(3) 縫 製

(上 衣)

1 襟

カラークロスにバイヤスの襟芯を貼り、折返し線に一条のミシン縫いをする。
地衿付きは、千鳥ミシン縫いをする。

2 胸及び腰ポケット

胸ポケットは左胸部に口巾 11.5 c m、深さ 14 c mを 1 個付け、内側にループをつける。腰ポケットは片玉縁で巾 5 c mの雨蓋付き、口巾 15 c m、深さ 20 c mのものを左右につける。

3 内ポケット

左右に口巾 14 c m、深さ 19 c mとし、雨蓋は三角雨蓋を付け口の両端にミシン門を入れ、袋の下部は見返し縫い代に止める。

4 前身頃

前部全面に芯を貼り、胸ダーツは片倒しとし、脇切り替えは、縫い割りとする。増芯は肩幅いっぱいに入れ、第一釦の下部までとし、身頃に馴染ませて、しっかりととじ付ける。

5 裏

背抜き仕立てとし、脇縫いは前身頃脇を背の脇縫い代端にミシンで縫い付ける。背裏は、わなどりし裾は 2 c mの三つ折りとする。背中央できせをかけ裏側の中心に端ミシンを掛ける。

6 裾

前身頃の裾折り返しは 4 c mとし、裏地はきせを掛ける。背の裾は 4 c m上がりとする。

7 袖及び袖付け

袖口の折り返しに芯を貼り、袖章を左右の山袖の袖口より 10 c mの位置に縫い付ける。袖ぐりにテープを貼り、袖山に衿綿を付ける。袖章はミシン縫いとし、金・銀線がつく場合は、黒縞織線をつける。

8 肩 台

増芯と裏地の間にとじ付け、袖付け縫い代に緩みをもってつける。

9 吊 紐

左下袖縫い目の位置に付け、ボタンは第 2 釦の真横とする。

1 0 ボタン

金色消防章 20mm足付き釦を 6 個付ける。(2 ツ掛け)

1 1 階級章止め

右前胸部の所定の位置に、タテ 2.5 c mヨコ 4.0 c mのマジックテープを縫い付ける。

1 2 片 布

左内ポケット下部に縫い付ける。縦 5 c m、横 7 c m。ポケット口と平行につける。

(ズボン)

1 前タック

左右に各 1 本、外向きタックをとる。

2 後ダーツ

左右に後 2 本とる。

3 膝 当

前身頃腰上端より、膝下 10 c mまで通し生地をつけ両脇は表地と共にオーバーロックを掛ける。裾はほつれない物を使用する。

4 脇ポケット

左右の脇縫い目より前方 4 c m、ウエスマン付けより 2 c m下がり、口長さ 15 c mの斜め切り替え式ポケットを付ける。袋の深さは、下止まりより、13 c m、巾 16 c mとし、右ポケット内部に忍びポケットを付ける。

5 尻ポケット

後身頃右に、上端から 9 c m下がり、口長さ 14 c m、深さ 18 c mの肩玉縁雨蓋付きポケットを付ける。

6 腰

巾 3.5 c mのウエスマン付きとし、芯を入れファスナー上部に前カンを付ける。腰裏はマーベルトを使用し、後身頃中央で合わせ縫いをする。

- 7 天狗・前立
芯を貼り、ファスナーを付け、天狗の上がり巾は、3.5cmとし、前立には、巾3.5cmでミシン縫いする。
- 8 ベルト通し
巾0.8cm、長さ（使用部分）4.5cmのループ8本を上端より0.5cm下がり、マーベルトに貫通縫いにする。
- 9 脇縫い・内股縫い
上端から、裾口まで50番手の環縫いとし、割る。
- 10 小股・尻縫い
小股は十文字縫いから4cmとし、尻縫いは縫い割りとし、二重環縫いとする。尻上部縫い代は3cmとする。
- 11 シック
胴裏地を使用し、巾2cm、長さ10cmとし縫い代に止める。
- 12 靴づれ
巾2cm、長さ16cm上がりの表地の耳を使用し、縫い付ける。
- 13 裾
裾の折り返しは巾6cmとし、ルイスミシンで縫い付ける。
- 14 片 布
上前脇ポケットの中央に縫い付ける。
- 15 その他
ズボンには、革ベルト付とする他、仕様及び縫製その他細部について、必要のあるとき又は、疑問が生じた時は、速やかに消防本部へ連絡し指示をうけること。

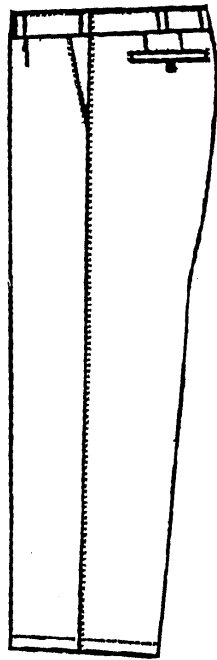
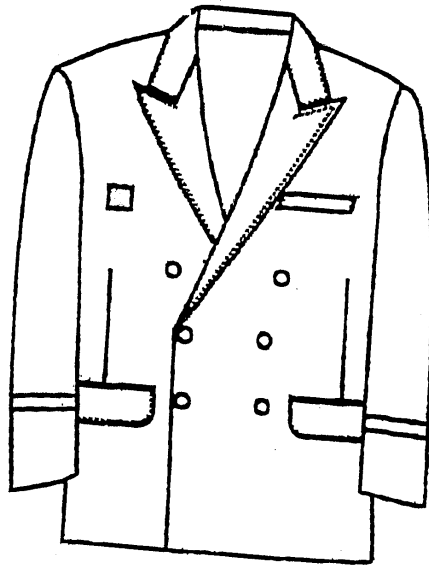
消防制服サイズ表

〈上衣〉

号数	着丈	背巾	袖丈	バスト
AS	69	44	56.5	103
AM	72	45.5	58	107
AL	75	47	59.5	111
ALL	78	48.5	61	115
ASL	81	50	62.5	119
BS	69	47	56.5	112
BM	72	48.5	58	116
BL	75	50	59.5	120
BLL	78	51.5	61	124
B3L	81	54.5	62.5	132

〈ズボン〉

号数	ウエスト	ズボン丈	股下	股上
2号	73	99	74	25
3号	76	100	74	26
4号	79	100	74	26
5号	82	100	74	26
6号	85	101	74	27
7号	88	101	74	27
8号	91	101	74	27
9号	95	102	74	28
10号	100	102	74	28



(4) 片 布

片布は後身頃裏の左側ベルト付けより約10cmの所に縫い付ける。

(5) 寸 法

サイズは各自寸法とする。

(6) その他

仕様及び縫製その他細部について、必要のあるとき又は、疑問が生じた時は、速やかに消防本部へ連絡し指示をうけること。